

超省エネ住宅 勉強会&見学会のご案内

あの震災と津波に見舞われた時、エネルギーの大切さを痛感しました。そして、その使用をもっと少なくしなければとも考えるようになりました。それから4年、自分の家で実現しようと徹底した省エネに努めた計画で現在工事中です。それを多くの皆さんに見ていただき、住宅再建の参考にしてもらえればと思い開催することと致しました。

日時 : 9月27日(日) 13:30~16:30

場所 : 今泉集会処 あがらっせ

(陸前高田市気仙町町裏 58…気仙川右岸姉齒橋近く)

参加費 : 無料

次第

13:30~13:35	開会あいさつ	陸前高田市竹駒町相川仮設住宅	村上 孝嘉
13:35~14:30	「究極の省エネ住宅とは」	エコハウスコンテストいわて 事務局長	長土居 正弘氏
14:30~14:55	「我が家の太陽光発電」	岩手県地球温暖化防止活動推進員	佐々木 勝裕氏
14:55~15:15	「私たちが取り組んだゼロエネルギー住宅」	(有)日高見工務店 代表取締役	千田 稔氏
15:15~15:30	質疑・意見交換		

以後、建築現場(気仙町町裏 26 金剛寺近隣)に移動し、
壁など断熱工事中の住宅を見学、16:30 まで

主催 〒029-2203 陸前高田市竹駒町字相川 151-1 相川仮設住宅 3-2 村上 孝嘉

連絡先 T e l 080-1816-4097

協力 北上市 大堤西 1-9-14 (有)日高見工務店

(裏面に建築中の住宅の概要と講師紹介)

建築中の住宅の概要

木造 平屋建て、 屋根 切妻

建築面積 136.63m² (41.4 坪)、延床面積 136.63m² (41.4 坪)

基礎断熱 外周 A種押出法ポリスチレンフォーム保温版3種厚 100mm×760mm 高
内側 A種押出法ポリスチレンフォーム保温版3種厚 50mm×910mm 幅

壁断熱 充填 高性能グラスウール断熱材 16k 相当厚 105mm

外張断熱 高性能グラスウール断熱材 16k 相当厚 105mm 計 210mm

天井断熱 ブローイング セルロースファイバー厚 400mm

開口部 (縦入り) 南面 トリプル日射取得型断熱樹脂サッシ

その他面 トリプル日射遮断型断熱樹脂サッシ

(引違) 南面 ペア日射取得型断熱樹脂サッシ

全開口部ハニカムブラインド付

南面に 1.3m の庇を設置、第1種熱交換換気システム採用

太陽光発電 0.20kW×40 枚=8.0kW 設置

ネット・ゼロエネルギー・ハウス支援事業による補助金 (130 万円) 交付内定

講師紹介

長土居 正弘氏

建築設備会社勤務・退職の後、「ウツワプロジェクト」を設立、エネルギーアドバイザーとして活動開始、研修のため欧州を中心に海外渡航歴数十回。2006 年よりエコハウスコンテストいわて実行委員会事務局長に就任し、岩手県内にエコハウスを普及させる中軸として活躍している。県内他東北地方で講演すること多数回、そして紫波型エコハウスサポートセンターを全面支援。

佐々木 勝裕氏

2006 年より岩手県地球温暖化防止活動推進員、2007 年環境カウンセラー市民部門登録と同時に岩手県環境カウンセラー協議会 (IECA) 会員。2010 年自宅に太陽光発電設置、「太陽光発電 生の声を聞く会」を企画。2014 年低炭素杯 最優秀家庭エコ活動賞受賞団体、一関地球温暖化対策地域協議会の事務局長。

千田 稔氏

2003 年独立し、住宅の設計・施工会社 (有) 日高見工務店設立。Dot プロジェクト会員、「エコハウスコンテストいわて」2008,2010,2013 大賞受賞。Q 値 1.0W/m²K 以下のドット認証住宅をベースに、ゼロエネルギー住宅を提案している。寒冷地でのゼロエネルギー住宅のデータはまだ少ないが、岩手県で普通にゼロエネルギー住宅を実現させている。